

食品中の放射性物質検査結果(令和7年度)

市内流通食品の安全・安心を確保するため、平成23年7月から食品中の放射性物質検査を行っています。

令和7年度に当所で行った食品の検査結果は表1～表3のとおりです。115検体中3検体から放射性セシウム(Cs)が検出されましたが、基準値*は超えませんでした。

* 放射性 Cs の基準値(Cs-134とCs-137の合計)

飲料水:10Bq/kg、乳児用食品:50Bq/kg、牛乳:50Bq/kg、一般食品:100Bq/kg

ミネラルウォーター類・原料に茶を含む清涼飲料水・飲用に供する茶:10Bq/kg

(厚生労働省告示第129号、130号 平成24年3月15日)

表1 検体の種類及び数並びに放射性Cs検出検体数

検体の種類	説明	検査検体数	放射性Cs検出検体数
市内産農産物	横浜市内産の農産物	9	1
市内産水産物	横浜市内漁港水揚げの魚介類	60	0
市内産畜産物	横浜市内産の原乳	4	0
市内量販店流通食品	横浜市内で流通している食品	11	0
小学校給食	米、麦及び牛乳	31	2
合計		115	3

表2 検体の内訳

検体の種類	品名([]内は検体数)
市内産農産物	かき[1]、かぶ[1]、きゅうり[1]、こまつな[1]、しいたけ(生)[1]、たけのこ[1]、日本なし[1]、にんじん[1]、ばれいしょ[1]
市内産水産物	イボダイ[7]、カマス[1]、カワハギ[1]、クロダイ[3]、コショウダイ[2]、シログチ[9]、スズキ[3]、タチウオ[13]、ホウボウ[12]、ムシガレイ[5]、メタガレイ[4]
市内産畜産物	原乳[4]
市内量販店流通食品	甘酒[1]、牛乳[2]、粉ミルク[2]、日本酒[1]、ミネラルウォーター[1]、ヨーグルト[1]、リンゴジュース[1]、レトルト食品(乳幼児用)[2]
小学校給食	牛乳[14]、米(精米)[11]、米(胚芽米)[3]、麦[3]

表3 放射性Cs検出検体の検査結果

	品名	検体数	検出値(Bq/kg)		
			Cs-134	Cs-137	Cs合計
市内産農産物	しいたけ(生)	1	不検出(<0.752)	6.28	6.3
小学校給食	米(胚芽米)	1	不検出(<0.671)	0.760	0.76
	米(胚芽米)	1	不検出(<0.732)	3.05	3.1

不検出の()内数値は、検出限界値

【 検査研究課 理化学(残留物汚染物) 担当 】